

2010年4月以降

ドアポケットに入れてお使いください



PLEO

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
PLEO を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて PLEO に触れられるときにぜひご一読ください。



クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

各種装備

フロントワイパー&ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

MIST レバーを上を押して上げている間、作動

OFF 停止

INT 間欠で作動

LO 低速で連続作動

HI 高速で連続作動

PULL レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動



リヤワイパー&ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

ON (上側) ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射し、手を離すと「ON」に戻る

ON 連続で作動

OFF 停止

OFF (下側) ウォッシャー液が噴射し、手を離すと「OFF」に戻る

※フロントワイパーが作動中、または作動後約10秒以内に、セレクトレバーをRにすると、リヤワイパーが数回作動します。



駐車ブレーキ

●足踏式

・かけるとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを確実に踏み込みます。

・解除するとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを「カチッ」と音がするまで踏み込みます。ゆっくり左足を離し、解除します。



●レバー式

・かけるとき

ボタンを押さずにレバーをいっぱいまで引き上げます。

・解除するとき

レバーを軽く引き上げながらボタンを押し、レバーを確実に戻します。



ステアリングスイッチ

エアコン/オーディオの操作ができます。詳細は取扱説明書をご覧ください。



セレクトレバー/チェンジレバーの操作

●マニュアル車

シフト位置を変更するときは、クラッチペダルをいっばいに踏み込んで確実に操作します。



●オートマチック車

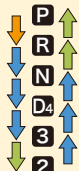
→ ブレーキペダルを踏みながらセレクトレバーボタンを押して動かします。

→ セレクトレバーボタンを押して動かします。

→ そのまま動かします。



セレクトレバーボタン



●CVT車

→ ブレーキペダルを踏みながらセレクトレバーボタンを押して動かします。

→ セレクトレバーボタンを押して動かします。

→ そのまま動かします。





セレクトレバーボタン



※ **S**…上り坂や下り坂を走行するときの位置【前進】(エンジンブレーキが必要などの位置)

※ **B**…急な上り坂や下り坂を走行するときの位置【前進】(強いエンジンブレーキが必要などの位置)

ライティングスイッチ



- OFF** 消灯
-  車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
-  上記●に加えてヘッドランプが点灯



- **ヘッドランプの上下を切り替える**
レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。
- **パッシング**
レバーを手前に引くと、ヘッドランプは上向きになります。

車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フォグランプスイッチ

- ライティングスイッチが ● または  のときに使えます。
-  フォグランプが点灯
- OFF** 消灯



光軸調整ダイヤル

乗員数や積載量等によってヘッドランプが上向きを照らすことがあります。このようなとき、このダイヤルを調整し照らす向きを下げるができます。(数字が大きいくほど下向き。通常はダイヤル「0」の位置で使用)



電動格納式ドアミラー

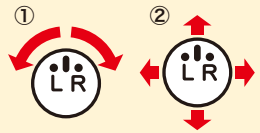
●ミラー格納 **A**

ミラー格納スイッチを押すと、ミラーを格納することができます。もう一度押すと元に戻ります。



●角度調整 **B**

- ①ノブを調整する側(LまたはR)にまわします。
- ②ノブを上下左右に動かして、ミラーの角度を調整します。



フューエルリッドオープナーレバー

燃料の補給

- ①エンジンは必ず止めてください。
- ②フューエルリッドオープナーレバーを引き、フューエルリッドを開けます。
- ③フューエルキャップを左に回して開けます。
- ④燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ」という音がするまで、右に回して閉めます。
- ⑤フューエルリッドを、ロックするまで手で押しつけて閉めます。



使用燃料

無鉛レギュラーガソリン

パワーウィンドウ

●運転席ウィンドウスイッチ **A**

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動的に全開、全閉します。途中で止めるときは、軽く逆方向にスイッチを操作します。

●助手席/リヤウィンドウスイッチ **B**

開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

●ロックスイッチ **C**

スイッチを押すと運転席以外のウィンドウは開閉できなくなります。もう一度押すと解除されます。



各種装備

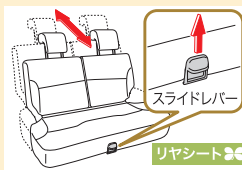
シートの調整・機能

●シートスライド調整

シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。



フロントシート



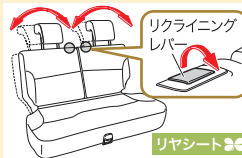
リヤシート

●リクライニング調整

リクライニングレバーを引き上げながら背当ての角度を調整します。



フロントシート

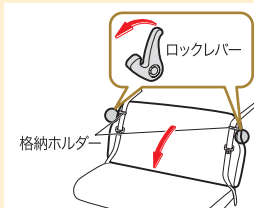


リヤシート

●背当ての前倒し リヤシートを操作して、カーゴルームを広くすることができます。

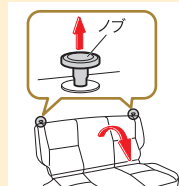
バン仕様車

- ①かみ込み防止のため、格納ホルダーにシートベルトをかけます。
- ②左右のロックレバーを引き、背当てを前に倒します。



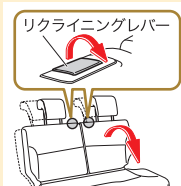
固定シート装着車

- ①かみ込み防止のため、格納ホルダーにシートベルトをかけます。
- ②ノブを引きながら背当てを前に倒します。



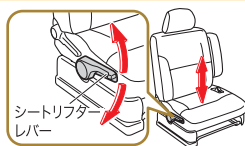
スライドシート装着車

- ①格納ホルダーにシートベルトをかけます。
- ②リクライニングレバーを引きながら背当てを前に倒します。



●運転席シートリフター

シートリフターレバーを引き上げるとシート全体が上昇し、押し下げるとシート全体が下降します。



●ウォークインレバー

助手席側フロントシートのウォークインレバーを引いて、背当てを倒すことができます。



●ソフトフラットシート

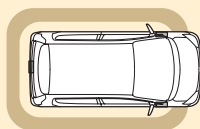
ヘッドレストを外しフロントシートとリヤシートをスライドさせて倒すことによりフラットシートにできます。



ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス

アクセスキーを所持して作動範囲内に入ると、すべてのドアが解錠され、作動範囲外に出ると、すべてのドアが施錠されます。



● --- 作動範囲
いずれかのドアの周囲約 40~80cm

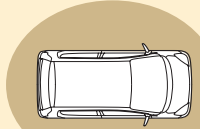


アクセスキー

●電波式リモコンドアロック

ドアが施錠された状態で、“UNLOCK”ボタンを押すと、インジケーターが1回点滅し、すべてのドアは解錠されます。

“LOCK”ボタンを押すとインジケーターが1回点滅し、すべてのドアは施錠されます。



● --- 作動範囲
車両中心から周囲約 3m 以内



アクセスキー



リモコンキー

- ・心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
- ・強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

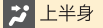
エアコンの操作

室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどを行うことができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

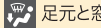
マニュアルエアコン

●吹き出し口切り替えダイヤル

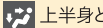
イラストの方向へ風が出ます。



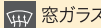
上半身



足元と窓ガラスの曇り



上半身と足元





窓ガラスの曇り



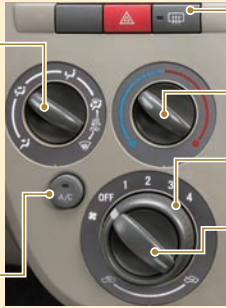
足元



  の位置のときは
外気導入をお勧めします
というマークです。

●A/C スイッチ

冷房、除湿機能の作動と停止を行います。



●**リヤウインドウデフォグガースイッチ**
リヤウインドウガラスの曇りを取るときに使用します。

●温度調整ダイヤル



風の吹き出し温度を調整します。

●風量調整ダイヤル(外側のダイヤル)

吹き出し口からの風の強さを切り替えます。

●内外気切り替えダイヤル(内側のダイヤル)

内気循環、外気導入を切り替えます。

 : 内気循環  : 外気導入

オートエアコン

●MODE スイッチ

吹き出し口を選択します。選択された吹き出し口が表示部に表示されます。

●フロントデフロスタースイッチ

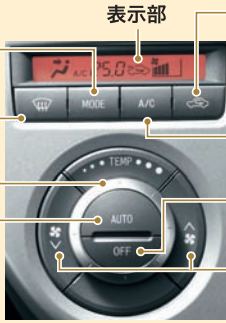
ガラスの曇りを取ります。

●温度調整ダイヤル

室内の温度を調整します。設定温度が表示部に表示されます。



●AUTO スイッチ

スイッチを押すと、吹き出し口の位置と風量が自動的に調整されエアコンが“ON”になります。



表示部

●内外気切り替えスイッチ

内気循環、外気導入を切り替えます。内気循環のときに 、外気導入のときに  が表示部に表示されます。通常は外気導入でお使いください。

●A/C スイッチ

冷房、除湿機能の作動と停止を行います。

●OFF スイッチ

空調機能の停止を行います。

●風量調整(ファン)スイッチ

吹き出し口からの風の強さを調整します。風量が表示部に表示されます。

キーレスアクセス&スタートでのエンジンの始動

キーの差し込み操作なしでエンジンの始動、停止ができます。

●オートマチック/ CVT 車の場合

- ①アクセスキーを携帯し、運転席に座ります。
- ②駐車ブレーキをかけ、セレクトレバーがPレンジにあることを確認します。
- ③ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ④アクセルペダルを踏まずエンジンスイッチをSTARTの位置まで回します。

●マニュアル車の場合

- ①アクセスキーを携帯し、運転席に座ります。
- ②駐車ブレーキをかけ、チェンジレバーがニュートラルにあることを確認します。
- ③ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ④クラッチペダルをしっかりと踏みます。
- ⑤アクセルペダルを踏まずエンジンスイッチをSTARTの位置まで回します。



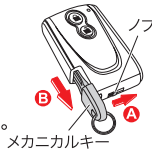
アクセスキー



電池切れなどにより、アクセスキーでエンジンが始動できない場合、アクセスキーに内蔵されているメカニカルキーを使用してください。

※アクセスキーのノブを矢印の方向Aにスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキーを引き抜きますB。

- ①アクセスキー裏面のスバルマーク付近をエンジンスイッチに接触させます。
- ②メカニカルキーをエンジンスイッチのキー挿入口に挿入します。
- ③エンジンスイッチを押します。
- ④エンジンスイッチを押したまま回します。



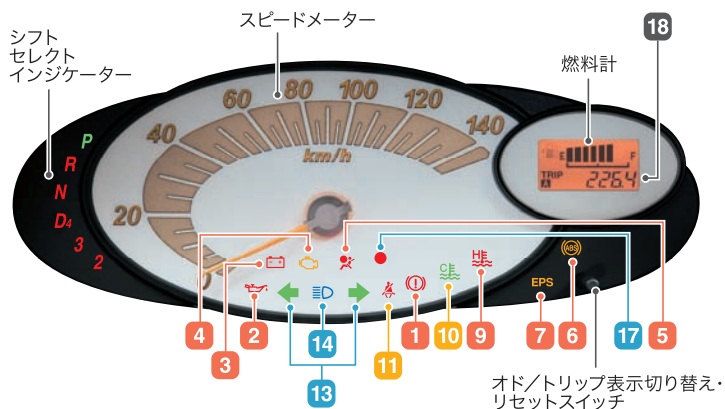
メカニカルキー



LOCK	メインキー、メカニカルキーを抜き差しする位置です。ハンドルがロックされ、キーレスアクセスの通信を開始します。
ACC	エンジンを止めたまま、オーディオが聞ける位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
ON	エンジン回転中の位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
START	エンジンを始動するときの位置です。手を離すと自動的に“ON”の位置に戻ります。

表示灯・警告灯

〈タイプA〉



〈タイプB〉



1 ブレーキ警告灯



駐車ブレーキがかかっているとき点灯。ブレーキ液量が不足しているとき点灯。EBD 制御異常時に点灯。

2 オイルプレッシャー警告灯



エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

5 SRSエアバッグ警告灯



エアバッグシステムに異常があるとき点灯。

6 ABS警告灯



アンチロックブレーキシステム (ABS) 異常時に点灯。

9 水温警告灯



エンジン冷却水温が異常に高くなると点滅し、その後、さらに水温が高くなると点灯。

10 水温表示灯



エンジンスイッチが ON の位置で、エンジン冷却水温が低いときに点灯。

13 方向指示器表示灯



エンジンスイッチが ON のとき、方向指示灯を点滅させると同時に点滅。非常点滅灯を点滅させると同時に点滅。点滅間隔が異常に速いときは電球切れが考えられる。

14 ハイビーム/パッシング表示灯



ヘッドランプが上向きするとき点灯。パッシング時も点灯。

17 セキュリティ表示灯



盗難防止機能がはたらいているとき点灯/点滅。詳しくは取扱説明書を参照。

1~9 異常時に点灯/点滅します。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

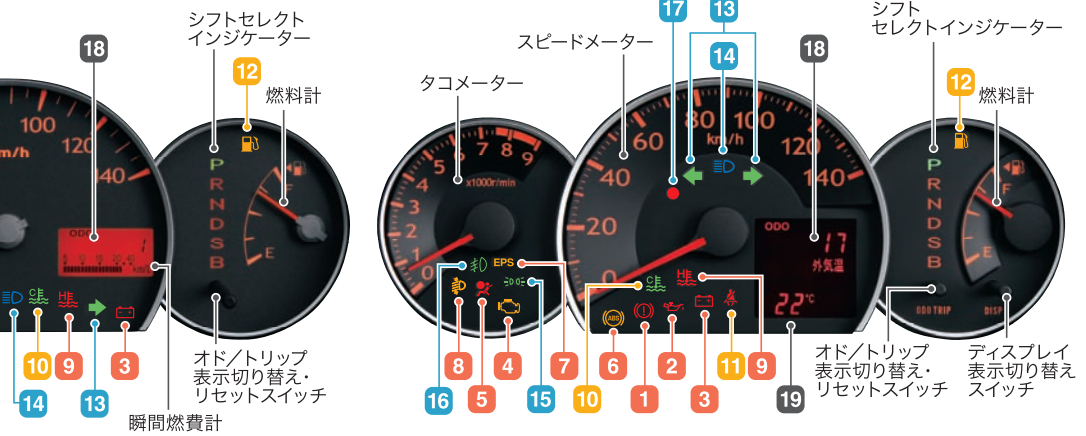
10~12 取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

13~17 各装置の状態を示します。

エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

〈タイプC〉



3 チャージ警告灯



充電系統に異常があるとき点灯。

4 エンジン警告灯



エンジン電子制御システム異常時に点灯または点滅。

7 ステアリング制御警告灯



電動パワーステアリングシステムに異常があるとき点灯。

8 オートレベライザー警告灯



ロービームのオートレベリング機能に異常があると点灯。

11 シートベルト警告灯



運転席シートベルト未着用時に点滅。
そのまま 20km/h 以上で走行するとブザーが鳴る。

12 燃料残量警告灯



燃料残量が FWD 車は約 6 リットル、AWD 車は約 5.5 リットル 以下になると点灯。タイプ A メーターでは燃料計一番左の目盛りと左のマークが点滅。

15 ライティングスイッチ表示灯



車幅灯が点灯しているときに点灯。

16 フォグランプ表示灯

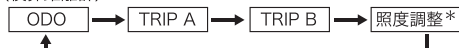


フォグランプが点灯しているとき点灯。

18 オドメーター／トリップメーター

オド／トリップ表示切り替え・リセットスイッチを押すごとに表示を切り替えることができます。

(積算距離計)



* タイプ C メーターで車幅灯が点灯しているときに表示されます。調整の方法については取扱説明書をご覧ください。

リセットするトリップメーターを表示させ、スイッチを押し続けると、表示“0.0”になります。

19 マルチインフォメーションディスプレイ

タイプ C メーターにはマルチインフォメーションディスプレイがっています。ディスプレイ表示切り替えスイッチを押すごとに表示を切り替えることができます。

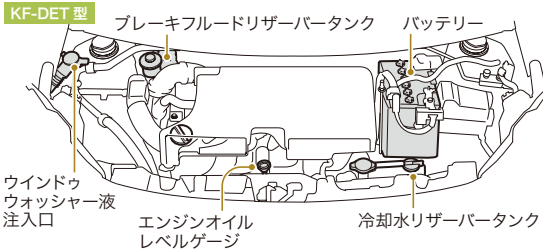
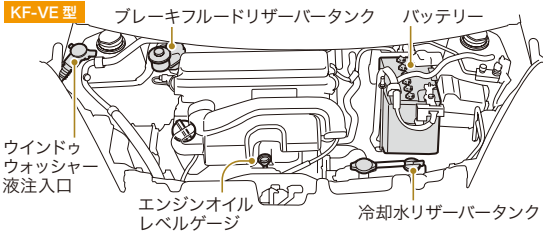


平均燃費は給油後、2km/h 以上の速度になると自動でリセットされます。自動でリセットされない場合は、平均燃費表示中にディスプレイ表示切り替えスイッチを押し続けるとリセットされます。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 4章をお読みください。

■エンジンルーム内 ●下記の項目の量を点検してください。



■車のまわり

●タイヤの空気圧/き裂、損傷、異常摩耗がないか/溝の深さを点検します。

4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一レッドパターン(溝模様)のタイヤを装着してください。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

■運転席に座って

●エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。

●ブレーキペダルの踏みしるを点検します。

●ウインドウウォッシャーの噴射状態を点検します。

●ワイパーの払拭状態の点検をします。

■走行して

●ブレーキのきき具合を点検します。

●エンジンの低速および加速状態を点検します。

●運行において異常が認められた箇所を点検します。

困った時のQ&A

Q リモコンキー、アクセスキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合(例: TV 塔や発電所、放送局、無線機器使用場所など)、作動距離が変わることがあります。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、リモコンキー、アクセスキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q リモコンキー、アクセスキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A リモコンキー、アクセスキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q ハンドルがロックされている(ステアリングロック)

A キーレスアクセス&スタート装着車以外: ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。ハンドルロックが解除されます。

キーレスアクセス&スタート装着車:

ハンドルを軽く左右に回しながらブレーキペダルを踏み、エンジンスイッチを押し込んで「Acc」「ON」の位置へ回してください。ハンドルロックが解除されます。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール0120-052215

受付時間: 9:00~17:00 (平日)

土日祝は9:00~12:00、13:00~17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

(1) ご意見/ご感想/ご案内(カタログ、販売店、転居お手続き 他)

(2) お問い合わせ/ご相談

※平日の12:00~13:00および土日祝は(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社

スバルカスタマーセンターお客様相談部

〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)

●スバル最新情報をインターネットで。

www.subaru.co.jp

お問い合わせは